

問 1

ファイナンシャル・プランニング業務を行うに当たっては、関連業法等を順守することが重要である。ファイナンシャル・プランナー（以下「FP」という）の行為に関する次の記述のうち、最も不適切なものはどれか。なお、記載のない資格の登録等については一切考慮しないこととする。

1. 弁護士の登録を受けていないFPが、相続が発生した顧客から相談を受け、報酬を得てその顧客の代理人として、遺産分割に係る法律事務を取り扱った。
2. 税理士の登録を受けていないFPが、顧客から相続財産に係る相続税額の計算を依頼されたため、業務提携をしている税理士を紹介し、業務を委ねた。
3. 社会保険労務士の登録を受けていないFPが、顧客の「ねんきん定期便」等の資料を参考に、公的年金の受給見込み額を計算した。

問2

下記は、東条家のキャッシュフロー表（一部抜粋）である。このキャッシュフロー表の空欄（ア）～（ウ）にあてはまる数値として、誤っているものはどれか。なお、計算に当たっては、キャッシュフロー表中に記載の整数を使用すること。

＜東条家のキャッシュフロー表＞

（単位：万円）

経過年数			基準年	1年後	2年後	3年後	4年後
家族・ 年齢	東条 義雄	本人	31歳	32歳	33歳	34歳	35歳
	八重	妻	30歳	31歳	32歳	33歳	34歳
	泰彦	長男	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳
ライフイベント		変動率			泰彦私立 小学校入学	海外旅行	
収入	給与収入（本人）	1%	630				
	給与収入（妻）	—	80	80	80	80	80
	収入合計	—	710	716			
支出	基本生活費	2%	260			（ア）	
	住宅関連費	—	180	180	180	180	180
	教育費	—	20	20	260	160	160
	保険料	—	24	24	24	24	24
	一時的支出	—				100	
	その他支出	—	24	24	24	24	24
	支出合計	—	508	513			
年間収支				（イ）			67
金融資産残高		1%	680			837	（ウ）

※年齢および金融資産残高は各年12月31日現在のものとする。

※給与収入は可処分所得で記載している。

※記載されている数値は正しいものとする。また、問題作成の都合上、一部を空欄にしてある。

※変動率が記載されている各項目の計算に当たっては基準年の金額に変動率を適用し、端数を残して算出するものとするが、表中に記入の際に万円未満を四捨五入すること。ただし、金融資産残高は各年ごとに端数を残さず、万円未満を四捨五入のうえ計算すること。

※収入合計と支出合計、年間収支は表中に記載の整数または記入すべき整数を使用して計算すること。

1. （ア）276
2. （イ）203
3. （ウ）904

問3

山本家の現時点の資産および負債が下記<資料>のとおりである場合、<資料>に基づく山本家のバランスシートの空欄（ア）にあてはまる金額として、正しいものはどれか。なお、記載のない事項については一切考慮しないこととする。

<資料>

[保有財産（時価）]		(単位：万円)
金融資産		
普通預金		300
定期預金		1,000
有価証券		200
投資信託		100
生命保険（解約返戻金相当額）		80
不動産（自宅マンション）		3,800
[負債残高]		
住宅ローン（自宅マンション）		2,800万円

<山本家のバランスシート>

(単位：万円)

[資産]	×××	[負債]	×××
		負債合計	×××
		[純資産]	(ア)
資産合計	×××	負債・純資産合計	×××

1. 2,600 (万円)
2. 2,680 (万円)
3. 5,480 (万円)

問4

木村さんは、老後資金として貯めた800万円を生活資金に充てるため、年利2.0%で複利運用しながら5年間で均等に取り崩すこととしている。この場合、年間で取り崩すことができる最大金額として、正しいものはどれか。なお、下記<資料>の3つの係数の中から最も適切な係数を選択して計算すること。また、記載のない事項については一切考慮しないこととする。

<資料：係数早見表（年利2.0%）>

	終価係数	資本回収係数	減債基金係数
5年	1.104	0.21216	0.19216

※記載されている数値は正しいものとする。

1. 1,537,280円
2. 1,697,280円
3. 1,766,400円

問5

全国健康保険協会管掌健康保険（協会けんぽ）の任意継続被保険者に関する次の記述の空欄（ア）～（ウ）にあてはまる語句の組み合わせとして、最も適切なものはどれか。

退職により健康保険の被保険者資格を喪失した場合、被保険者資格を喪失した日の前日までに被保険者期間が継続して（ア）以上あった人は、退職日の翌日から（イ）以内に任意継続被保険者となるための申出をすることで、最長（ウ）、任意継続被保険者となることができる。

1. （ア）2ヵ月 （イ）20日 （ウ）2年間
2. （ア）2ヵ月 （イ）30日 （ウ）2年間
3. （ア）3ヵ月 （イ）30日 （ウ）3年間

問6

下記<資料>に基づくWA株式会社の投資指標の値の組み合わせとして、正しいものはどれか。なお、記載のない事項については一切考慮しないこととする。

<資料：WA株式会社に関するデータ>

株価	2,500円
1株当たり当期純利益	250円
1株当たり純資産（自己資本）	2,000円
1株当たり年間配当金	50円

1. 株価純資産倍率（PBR） 0.8倍 株価収益率（PER） 0.1倍
2. 株価純資産倍率（PBR） 1.25倍 株価収益率（PER） 10.0倍
3. 株価純資産倍率（PBR） 1.25倍 株価収益率（PER） 50.0倍

問7

下記<資料>の投資信託を20万口購入する場合の購入金額として、正しいものはどれか。なお、解答に当たっては、円未満を切り捨てること。

<資料>

約定日の基準価額（1万口当たり）	12,135円
購入時手数料（税込み）	2.20%
運用管理費用（信託報酬・税込み）	年1.62%

1. 246,631円
2. 248,039円
3. 251,971円

問8

下記<資料>の債券の応募者利回り（単利・年率）として、正しいものはどれか。なお、税金や手数料等は考慮しないこととし、計算結果については小数点以下第3位を四捨五入すること。

<資料>

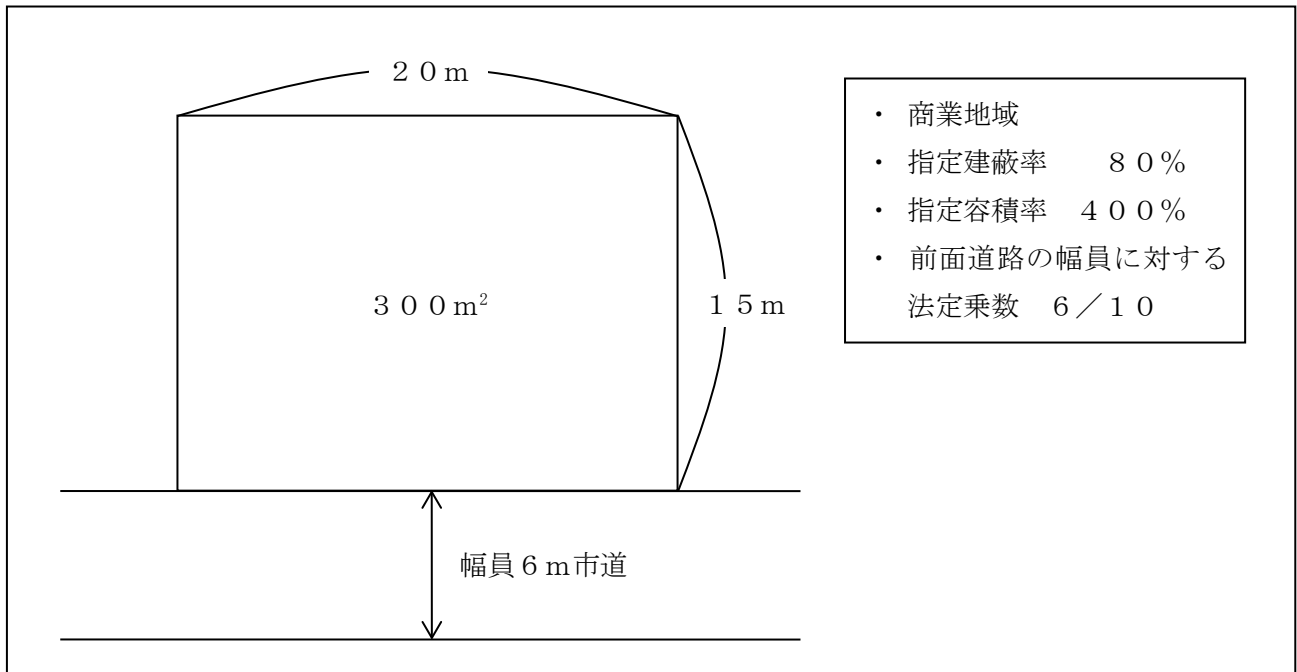
表面利率：年1.20%
発行価格：額面100円につき100.50円
償還期限：5年

1. 1.09%
2. 1.10%
3. 1.19%

問9

建築基準法に従い、下記<資料>の土地に建築物を建築する場合、その土地に対する建築物の建築面積の最高限度として、正しいものはどれか。なお、記載のない事項については一切考慮しないこととする。

<資料>



1. 240 m²
2. 1,080 m²
3. 1,200 m²

問 10

不動産の鑑定評価の手法に関する下表の空欄（ア）～（ウ）にあてはまる語句の組み合わせとして、最も適切なものはどれか。

評価方法	主な内容
原価法	価格時点における対象不動産の建設等に要する費用性に着目して、（ア）を求め、この（ア）について減価修正を行い、対象不動産の試算価格を求める手法
（イ）	多数の取引事例を収集して適切な事例を選定し、事情補正や時点修正を行い、かつ、地域要因や個別的要因の比較を行って、対象不動産の試算価格を求める手法
収益還元法	対象不動産が将来生み出すであろうと期待される純収益の（ウ）の総和を求めることにより、対象不動産の試算価格を求める手法

1. （ア）比準価格 （イ）取引事例比較法 （ウ）将来価値
2. （ア）再調達原価 （イ）DCF法 （ウ）現在価値
3. （ア）再調達原価 （イ）取引事例比較法 （ウ）現在価値

問 11

借地借家法に基づく借家権に関する下表の空欄（ア）～（ウ）にあてはまる語句の組み合わせとして、最も適切なものはどれか。なお、「公正証書による等書面」には電磁的記録によるものを含むものとする。

種類	普通借家権 (建物賃貸借)	定期借家権 (定期建物賃貸借)
存続期間	（ア）以上 ただし、（ア）未満の契約は期間の定めのないものとみなされる	制限なし
更新等	更新できる	（イ）
契約方法	制限なし	（ウ）

1. （ア）1年 （イ）期間満了により終了 （ウ）公正証書による等書面
2. （ア）1年 （イ）更新できる （ウ）公正証書による等書面
3. （ア）3年 （イ）期間満了により終了 （ウ）公正証書に限られる

問 1 2

大下秀雄さんが加入している生命保険（下記＜資料＞参照）の保障内容に関する次の記述の空欄（ア）にあてはまる金額として、正しいものはどれか。なお、保険金および給付金の支払事由が生じたときにおいて、保険契約は有効に継続しているものとする。また、秀雄さんはこれまでに＜資料＞の保険から保険金および給付金を一度も受け取っていないものとする。

＜資料＞

がん保険		保険証券番号×××-××××
保険契約者	大下 秀雄 様	
被保険者	大下 秀雄 様 契約年齢 37歳 男性	
受取人	[給付金] 被保険者 様	
	[死亡給付金] 大下 寧々 様 (妻)	受取割合 10割
◆契約日（保険期間の始期） 20××年×月×日 ◆主契約の保険期間 終身 ◆主契約の保険料払込期間 終身		
■ ご契約内容		
主契約 [本人型]	がん入院給付金 1日目から 日額 10,000円 がん通院給付金 日額 5,000円 がん診断給付金 初めてがんと診断されたとき 100万円 手術給付金 1回につき 手術の種類に応じてがん入院給付金日額の 10倍・20倍・40倍 死亡給付金 がん入院給付金日額の100倍（がん以外の死亡 の場合は、がん入院給付金日額の10倍）	
■ お払い込みいただく合計保険料		
毎回 ×,×××円 [保険料払込方法] 月払い		

秀雄さんが、現時点で初めてがん（悪性新生物）と診断され、治療のために24日間入院し、その間に手術（給付倍率40倍）を1回受け、退院から10日後に交通事故で死亡した場合に支払われる保険金および給付金は、合計（ア）である。

1. 740,000円
2. 1,740,000円
3. 2,640,000円

問13

会社員の大久保さんは、自身が死亡した場合に備え、生命保険への加入を検討している。下記<資料>に基づき、現時点で大久保さんが死亡した場合の遺族の必要保障額の見込額として、最も適切なものはどれか。なお、記載のない事項については一切考慮しないこととする。

<資料>

[遺族の収入および支出の見込額]

収入	給与収入等総額	3,000万円
	公的年金総額	7,000万円
	大久保さんの死亡退職金	900万円
支出	大久保さんの葬式費用	300万円
	生活費	9,000万円
	住居費	4,000万円
	子の教育費	1,000万円

※税金および社会保険料は、生活費に含まれるものとする。

※上記の他に大久保さんは金融資産を1,000万円保有しているものとする。

1. 2,400万円
2. 3,400万円
3. 7,300万円

問 1 4

斉藤さんが契約している自動車保険の主な内容は、下記<資料>のとおりである。斉藤さんに関する次の記述のうち、自動車保険による補償の対象となるものはどれか。なお、被保険自動車の運転者はいずれも斉藤さんである。また、記載のない事項については一切考慮しないこととする。

<資料>

保険種類	自動車保険
保険期間	1年
保険契約者	斉藤 五郎
記名被保険者	斉藤 五郎
対人賠償	無制限
対物賠償	無制限（免責金額なし）
車両保険	一般条件 160万円

1. 被保険自動車を運転中に、誤って自宅の車庫を損壊した場合の車庫の修理費用
2. 被保険自動車を運転中に、ブレーキ操作を誤って単独事故を起こし、車体が損傷した場合の車の修理費用
3. 被保険自動車を駐車場に駐車する際に、誘導中の妻に誤って車が接触し、ケガを負わせた場合の治療費用

問 15

中岡さんは、個人でアパートの賃貸をしている青色申告者である。中岡さんの当年分の所得および所得控除等が下記<資料>のとおりである場合、<資料>に基づく中岡さんの当年分の所得税額として、正しいものはどれか。なお、記載のない事項については一切考慮しないこととする。

<資料>

[所得]

不動産所得の金額 760万円

※必要経費や青色申告特別控除額を控除した後の金額である。

[所得控除]

所得控除の合計額 90万円

[所得税の速算表]

課税される所得金額		税率	控除額
1,000円 から	1,949,000円 まで	5%	0円
1,950,000円 から	3,299,000円 まで	10%	97,500円
3,300,000円 から	6,949,000円 まで	20%	427,500円
6,950,000円 から	8,999,000円 まで	23%	636,000円
9,000,000円 から	17,999,000円 まで	33%	1,536,000円
18,000,000円 から	39,999,000円 まで	40%	2,796,000円
40,000,000円 以上		45%	4,796,000円

(注) 課税される所得金額の1,000円未満の端数は切捨て

1. 212,000円
2. 905,000円
3. 912,500円

問 16

会社員の近藤敏彦さんの当年中に支払った医療費等が下記<資料>のとおりである場合、敏彦さんの当年分の所得税における医療費控除の金額として、正しいものはどれか。なお、敏彦さんの当年中の所得は、給与所得800万円のみであり、支払った医療費等はすべて敏彦さんおよび生計を一にする親族のために支払ったものである。また、医療費控除の金額が最も大きくなるように計算することとし、「特定一般用医薬品等購入費を支払った場合の医療費控除の特例（セルフメディケーション税制）」その他記載のない事項については一切考慮しないこととする。

<資料>

支払月	医療等を受けた人	内容	支払金額
1月	敏彦さん	人間ドック代（※1）	5万円
	妻	美容目的の形成外科の施術代	20万円
3～4月	敏彦さん	入院費用（※2）	25万円

（※1）人間ドックの結果、重大な疾病は発見されていない。

（※2）この入院について、加入中の生命保険から入院給付金8万円が支給された。

1. 7万円
2. 27万円
3. 40万円

問 17

所得税の青色申告制度に関する下表の空欄（ア）～（ウ）にあてはまる語句および数値の組み合わせとして、最も適切なものはどれか。

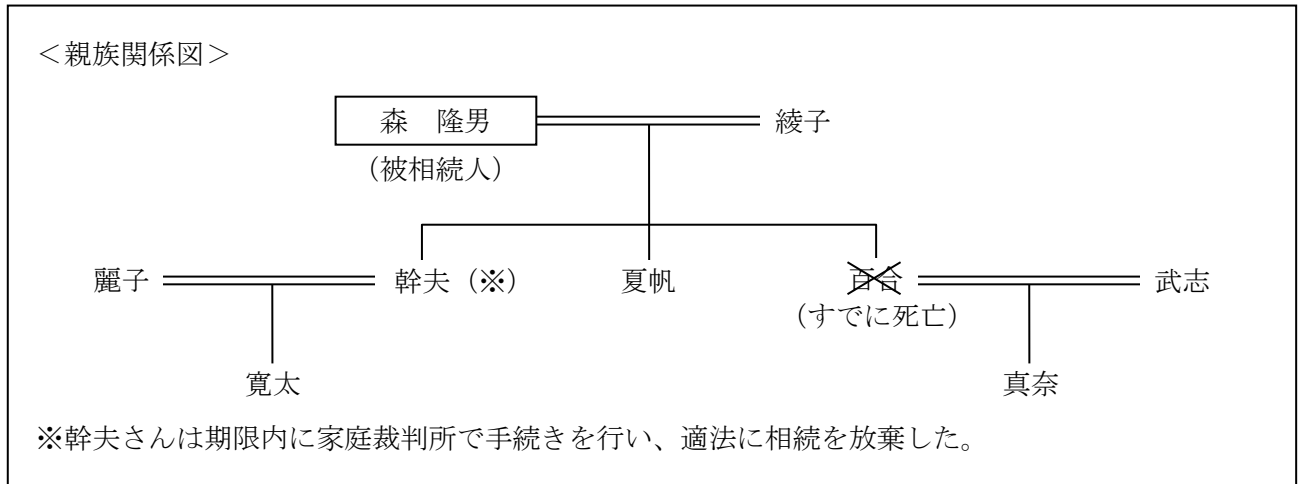
青色申告者	不動産所得、事業所得、（ア）のいずれかがある者
確定申告期間	原則として、翌年の2月16日～（イ）
青色申告特別控除額（最高）	事業的規模の不動産所得者または事業所得者 55万円（※） 上記以外の青色申告者 （ウ）万円

（※）電子申告等の一定要件を満たしている場合は最高65万円

1. （ア）山林所得 （イ）3月15日 （ウ）10
2. （ア）山林所得 （イ）3月31日 （ウ）10
3. （ア）雑所得 （イ）3月15日 （ウ）30

問18

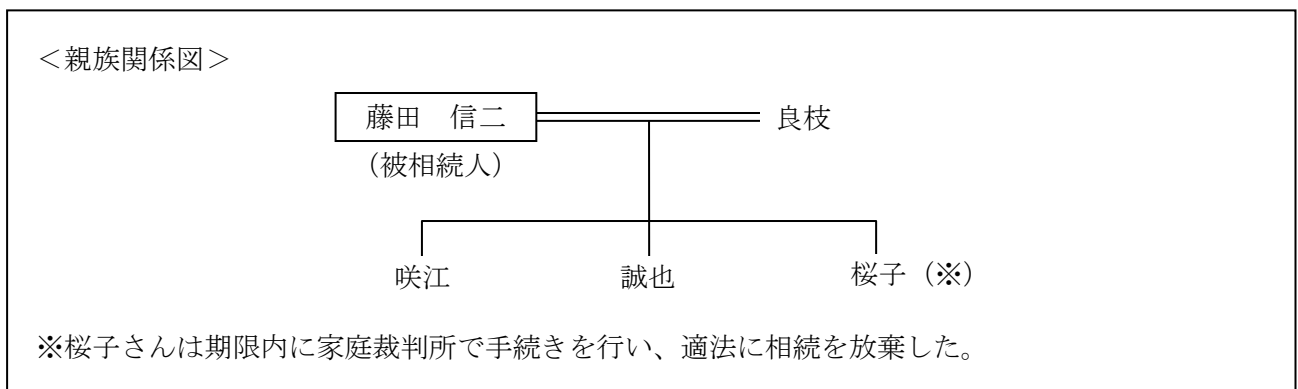
森隆男さん（被相続人）の＜親族関係図＞が下記のとおりである場合、民法上の相続人および法定相続分の組み合わせとして、最も適切なものはどれか。なお、記載のない事項については一切考慮しないこととする。



1. 綾子 1/2 夏帆 1/2
2. 綾子 1/2 夏帆 1/4 真奈 1/4
3. 綾子 1/2 夏帆 1/6 真奈 1/6 寛太 1/6

問19

藤田信二さん（被相続人）の＜親族関係図＞が下記のとおりである場合、相続税の計算における遺産に係る基礎控除額として、正しいものはどれか。



1. 4,800万円
2. 5,000万円
3. 5,400万円

問20

西川さんが自宅の敷地および建物を夫の相続により取得し、自宅の敷地（相続税評価額：5,000万円）のすべてについて特定居住用宅地等として小規模宅地等の特例の適用を受けた場合、相続税の課税価格に算入すべき自宅の敷地の価額として、正しいものはどれか。

1. 1,000万円
2. 2,500万円
3. 4,000万円